

令和3年度 (学) 福島県高等理容美容学院自己評価

自己評価報告責任者 校長 佐藤 学

1 学校の教育目標

- ・ 教育基本法及び学校教育法に基づき、理容師、美容師育成施設として時代の流れを鑑み、実社会に対し得る人材育成を行うことを目標とする。
- ・ 地域社会における保健衛生の担い手である理容師、美容師として必要な能力を育成する。
- ・ 今、何をなすべきかを自ら考え、自ら行動できる人材を育成する。
- ・ 接客業を目指す上で、社会的秩序を守る以上の礼節の心を身につかせ、心から挨拶のできる人材を育成する。
- ・ 接客業において、必要不可欠である「奉仕・仁愛・感謝」の心を持つ人材を育成する。

2 本年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画

- ・ 当学院の卒業生は、高度な知識と技術を修得していることの評価から就職活動はスムーズの行われている。県内外の理容・美容関係者と連携を密にし、就職希望者をフルサポートする。
- ・ 少人数教育において、経験豊かな教師が学生の一人一人の理解度に合わせ、きめ細かな指導を行い、実技を身に付けることや学力向上に繋げていく。
- ・ コロナ禍の中、高等教育の無償化や奨学金制度の充実など教育環境を整備に努めていく。

3 評価項目の達成及び取組状況

(1) 教育理念・目標

評価項目		適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや不適切・・・2、不適切・・・1			
1	学校の理念・目的・育成人材像は定められているか（専門分野の特性が明確になっているか）	④	3	2	1
2	学校における職業教育の特色は何か	4	③	2	1
3	社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来像を抱いているか	④	3	2	1
4	学校の理念・目的・育成人材・特色・将来構想などが学生・保護者等に周知されているか	④	3	2	1
5	各学科の教育目標、育成人材像は、学科等に対応する業界のニーズに向けて方向づけられている	④	3	2	1

か	
---	--

(2) 学校運営

評価項目		適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや不適切・・・2、不適切・・・1			
1	目的等に沿った運営方針が策定されているか	4	③	2	1
2	運営方針に沿った事業計画が策定されているか	④	3	2	1
3	運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか、有効に機能しているか	4	③	2	1
4	人事、給与に関する規定等は整備されているか	④	3	2	1
5	教務・財務等の組織整備など意思決定システムは整備されているか	④	3	2	1
6	業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか	4	③	2	1
7	教育活動等に対する情報公開が適切になされているか	④	3	2	1
8	情報システム化等による業務の効率化が図られているか	4	③	2	1

(3) 教育活動

評価項目		適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや不適切・・・2、不適切・・・1			
1	教育理念に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか	④	3	2	1
2	教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた学科の就業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	④	3	2	1
3	学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	④	3	2	1
4	キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	④	3	2	1

5	関連分野の企業・関係施設等業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直し等がおこなわれているか	4	③	2	1
6	関連分野における実践的な職業教育（産学連携によるインターシップ、実技・実習等）が行われているか	4	③	2	1
7	授業評価の実施・評価体制はあるか	4	③	2	1
8	職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか	4	③	2	1
9	成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	④	3	2	1
10	資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置付けはあるか	④	3	2	1
11	人材育成目標に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	④	3	2	1
12	関連分野における業界等との連携においてれた教員（本務・兼務含む）を確保するなどマネジメントが行われているか	④	3	2	1
13	関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取組が行われているか	④	3	2	1
14	職員の能力開発のための研修等が行われているか	④	3	2	1

(4) 学習成果

評価項目		適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1			
1	就職率の向上が図られているか	④	3	2	1
2	資格取得率の向上が図られているか	④	3	2	1
3	退学率の低減が図られているか	4	③	2	1
4	卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	④	3	2	1

5	卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか	4	③	2	1
---	---------------------------------------	---	---	---	---

(5) 学生支援

評価項目		適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや不適切・・・2、不適切・・・1			
1	進路・就職に関する支援体制は整備されているか	④	3	2	1
2	学生相談に関する体制は整備されているか	④	3	2	1
3	学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	④	3	2	1
4	学生の健康管理を担う組織体制はあるか	④	3	2	1
5	課外活動に対する支援体制は整備されているか	④	3	2	1
6	学生の生活環境への支援は行われているか	④	3	2	1
7	保護者と適切に連携している	④	3	2	1
8	卒業生への支援体制はあるか	④	3	2	1
9	社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	④	3	2	1
10	高校・高等専修学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか	④	3	2	1

(6) 教育環境

評価項目		適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや不適切・・・2、不適切・・・1			
1	施設・設備は、教育上の必要に十分対応できるよう整備されているか	4	③	2	1
2	学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備されているか	4	③	2	1
3	防災に対する体制は整備されているか	4	③	2	1

(7) 学生の受入れ募集

評価項目		適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや不適切・・・2、不適切・・・1			
1	学生募集活動は、適正に行われているか	④	3	2	1
2	学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	④	3	2	1
3	学納金は妥当なものとなっているか	④	3	2	1

(8) 財務

評価項目		適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや不適切・・・2、不適切・・・1			
1	中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	4	③	2	1
2	予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	4	③	2	1
3	財務について会計監査が適正に行われているか	4	③	2	1
4	財務情報公開の体制整備はできているか	4	③	2	1

(9) 法令等の遵守

評価項目		適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや不適切・・・2、不適切・・・1			
1	法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	4	③	2	1
2	個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	④	3	2	1
3	自己評価の実施と問題点の改善を行っているか	④	3	2	1
4	自己評価結果を公開しているか	④	3	2	1

(10) 社会貢献・地域貢献

評価項目		適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや不適切・・・2、不適切・・・1			
1	学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	4	③	2	1
2	学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	4	③	2	1
3	地域に対する公開講座・教育訓練（公共職業訓練等を含む）の受託等を積極的に実施しているか	4	③	2	1